

第48期 夏キャンプ特集



2010年10月31日 発行
ボーイスカウト東京連盟
文京第5団ビーバー隊

進めウルトラビーバー隊 ～自然を守れ大作戦～



<夏キャンプが始まるまでの“あらすじ”>

7月25日(日)、落合川で川遊びをしているところ、ガベジ星人の船がやってきた!中には手紙が入っていて、どうやらガベジ星人は地球をゴミの山にしたいらしい。

8月8日(日)、スカウトたちの前にガベジ星人がとうとう現れた!!ガベジ星人の不気味さにスカウトは若干怖さを感じたが、ウルトラビーバー隊のキリヤマ隊長が現れた。文京5団のビーバー隊はキリヤマ隊長と共にガベジ星人を倒し、地球の自然を守る約束をして、高遠へ向かうのだった。



●【初日】8月12日(木)

シビックセンターの駐輪場に集合。怪我や病気などもなく全員集合しました。

バスに乗り込んでしゅっぱ〜つ!!

高遠へ行くまで、いろいろなゲームで遊びながら、楽しく向かいました。自己紹介のところでは、衝撃告白もあったり・・・。

お盆の大渋滞も予想していましたが、意外と早く到着。お弁当を食べてから、早速、開村式を行います。そして、当番班の任命です。



当番班の役務を読み上げています。



【当番班とは?】

任命された1日は、集合や整列を他の班より早く行い、模範となるような活動を行います。食事を一緒に取る時の挨拶なども担います。

次に、宿泊する部屋で「巣作り」を行いました。

自分たちの部屋を折り紙などで飾りつけました。ただ、いかんせん狭い部屋でしたので、とても密集した部屋の中での「巣作り」になりました。



巣作りの後は、ウルトラビーバー隊の隊員として任命を受けるために、その本部へ向かいました。そしたら何と!!!ガベジ星人が高遠で待ち受けていました!!



ガベジ星人に遭遇したけど、とりあえずウルトラビーバー隊本部へ逃げるぞ!!

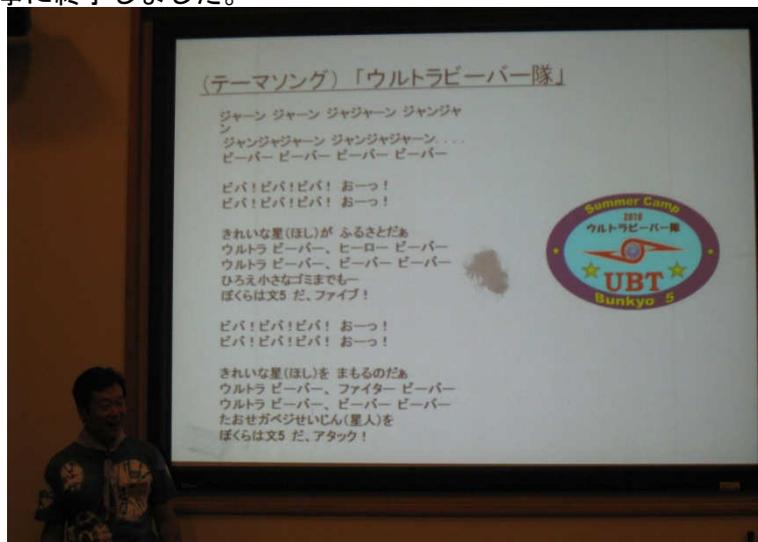
ウルトラビーバー隊本部によやく到着。待っていたのは、カトウ副隊長とノワ隊員だ。

ここで、文京5団のビーバースカウトは、ウルトラビーバー隊隊員に任命されました。

カトウ副隊長から、隊員手帳をもらって、ウルトラビーバー隊のシールと自分の名前を書くなどの手続きについて説明がありました。



そして、最後には、ウルトラビーバー隊のテーマソングを歌って、任命式は無事に終了しました。



夜はナイトプログラムです。あいにくの雨だったので、室内でキムスゲームを

行いました。1つは、手で触っただけで、ビニール袋にあるものを当てるゲームです。

スカウトたちは、ドキドキしながら取り組んでいました。



チクっとしたり(笑) 何が入っているかわかるかな~?



もう1つは、真っ暗な中、壁の後ろに飛んでいるものは何かを、懐中電灯で照らして当てるゲームです。

普段使うことのない懐中電灯を持って、一所懸命に、飛んでいる物体を見ていました。



班ごとに静かに話し合い中。水色のバケツが飛んでいたね♪

●【2日目】8月13日（金）

2日目はハイキングです。キリヤマ隊長がやってきて、暗号文の指示書を渡されました。



暗号を解読するヒントは「たぬき」だ!!

キリヤマ隊長から渡された暗号文を、ウルトラビーバー隊員たちはみんなの知恵を出し合って解いていきます。



暗号文を解くと、その内容は「東尾根の上で、ガベジ星人がゴミを捨てているらしい。それを発見して防止せよ。そのゴミは回収せよ。」というものらしい。キリヤマ隊長に内容を報告してから出発!!



東尾根に向かう手前では、謎の道案内人が現れて、ハイキングの入り口を教えてくださいました。

ナマエ?
「ヒ・ミ・ツ」デス★



急な登り道で結構辛いね

東尾根をハイキングしていると、途中途中にはガベジ星人に捕まえられて、木に縛り付けられた人たちがいました。その人たちを助け、ガベジ星人が捨てたゴミを拾いながらガベジ星人を追いかけていきます



木にナイフが刺さって、ガベジ星人からのメッセージがあった。

ようやく、ハイキングの頂上に着きました。そこにはガベジ星人はいませんが、とりあえず休憩。景色は絶景でした。



絶景を堪能するために、双眼鏡で周囲を見ていたところ、向かいの山に何かが見えた・・・?



ガベジ星人が現れ、たくさんの
ゴミを捨てているではないか？！



→気づいた隊員たちは向かいの山へ急ぎ向かいました。しかし、ガベジ星人たちの姿はなく、ゴミだけが散乱していたので、山をきれいにしました。



ガベジ星人に向かって訴える！！
「ガベジ星人！ゴミを捨てるな〜！」



山を降りて、お弁当を食べます。とても豪華で美味しいお弁当でした。



午後は、「お守りすべらップ」を作りました。一つの木材からキーホルダーのようなものを作ります。



ガベジ星人と
直接対決する
時のために
作ろう！



完成形



真剣な
眼差し



ガベジ軍団がウルトラビーバー
隊の様子を見にきたみたいだ

すべらップ作りの後は、手紙を書きました。日常生活の中では、滅多に書くことがないでしょう。誰宛に書くのか？自分自身か、家で待つ家族？又は好きな子に、どんなことを書いたのでしょうか。



何を書こうかな。

宿泊施設にあるポストへ投函♪



ガベジ軍団集合！



ナイトプログラムは、キリヤマ隊長が大事な話があるというので、暗闇の森へ。キリヤマ隊長からもらった花火を楽しみました。



虫観察も行いました。

突如、闇の森から「ギャア〜！助けてくれ〜！」という叫び声が……。すると、ガベジ星人が現れた！！何と、キリヤマ隊長はさらわれてしまったようだ。



●【3日目】8月14日（土）

午前中は、冒険の森でいろいろな遊びをしました。

ロープでターザンのように川を越えたり、笹舟を作って川に流したりしました。

（ブルーシートで作った）川の幅を段々広くして、飛び越える難易度を上げていきました。とても楽しそうに遊んでいました。



最初は躊躇っていましたが、みんなが楽しそうに飛ぶのを見て挑戦し、見事に飛び越えました！！



ア〜アア〜！！

笹舟を作って、行方を見守るスカウト



笹舟を作って、追いかけるスカウト。川の水は冷たいけど、気持ち良い！！



そんな中、川上からガベジ星人の船が流れてきた。その中には手紙が入っており、次のような内容が書いてあった。ウルトラビーバー隊はキリヤマ隊長を助けようと一致団結してかけ声を上げた「おー！」



ガベジ
星人の船



地球人よ
キリヤマ隊長は預かった。今朝はたくさんご飯を食べたようだ。そのあと、キリヤマ隊長は「ガベジあわあわ」で動けないように固めておいた
助けたければ、3時にわんぱく広場にこい。勝負だ！
ガベジ星人

この日の昼食は、野外料理によるカレーです。

と、その前におやつで「スイカ」を食べました。どこまで飛ばせるか、全員で競争です。



えっ？タネ飲んじゃった？



いよいよ、カレー作り。各班に分かれて、自分たちで火をつけ、カレーの材料を切って作ります。



火をつける場所は、隊スタッフと一緒に薪を入れたりしてみます。このことだって初体験！じゃがいもの皮をむくことだって、なかなかきれいにはできないけれど、真剣です。

歌いながら待とう♪

隠し味も加わって、とてもとても美味しいカレーが出来上がりました。みんな沢山いただきました。

ガベジ星人と戦って、キリヤマ隊長を助けるぞ！！

ウルトラビーバー隊のカトウ副隊長、ノワ隊員のもとに集合。雨が降りしきる中でしたが、カトウ副隊長の「気合い」も入り、いざ出発！！・・・となったら、隊員たちは緊張のせいかトイレに行きたくなる者が続出で緊急

対応をしてしまいました(笑)



わんぱく広場に到着！！
準備万端だ！！



わんぱく広場に到着したところ、ガベジ星人が待ち受けていた！！そこで、ガベジ星人から先制攻撃を受けた組リーダーがガベジ化してしまった！！サングラスをかけて、「がべがべ」と言っている・・・。さらには、今まで味方だと思っていたカトウ副隊長までもが・・・。



地球のためにもガベジ星人を倒して、キリヤマ隊長を救おう！！と、気合いを入れて突撃===！！



ガベジあわあわで覆われている
キリヤマ隊長



突撃！



キリヤマ隊長
を助けるぞ！

ウルトラビーバー
隊のスカウトたちは
無事にキリヤマ隊長
を助けることに成功
しました。

ガベジ星人たちも
逃げて行ったので、
これで地球の自然は
守れたことでしょう。



キリヤマ隊長を救って嬉しさ満点
の夕食での一幕



夜は営火です。天候が良くなかったために、室内でのキャンドルナイトを行いました。スタッフも含めて、キャンドルナイトはあまり経験がなく、雰囲気が出せるか心配でしたが、幻想的な雰囲気を出しつつ、楽しいキャンドルナイトになりました。



恒例の女性陣スタンツ。ママ
さんたちも恥ずかしながら・・・。



●【最終日】8月15日（日）

キャンプは最終日になりました。前日にガベジ星人たちを倒し、地球の自然を守り抜いたことで、キリヤマ隊長から卒業認定書の授与式を行いました。

スカウト一人一人に、キリヤマ隊長から卒業認定書が手渡され、今後もボーイスカウト活動を頑張っ
てほしいとの挨拶がありました。



君は、今回の夏キャンプにおいて、厳しいトレーニングでも一生懸命頑張って、ガベジ星人たちから高遠の自然を守ってくれました。

これからも地球の自然を守るために、ボーイスカウト活動に励んでください。



最後に全体で記念撮影をしたら、高遠の自然と高遠青少年自然の家に感謝して帰りの途につきます。

そして、大きな渋滞に捕まることもなく、無事に礪川公園に到着しました。

夏キャンプ中、臨時リーダーとしてご協力いただいた5名の方には大変感謝しております。これからも、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



「おまけ」写真



<編集後記> キャンプ中は多くの方にご助力をいただき、ありがとうございました。団委員、保護者の方々にお礼申し上げます。そして、大阪から来てくれたM副長！ありがとう！